

キャリアアップ ストーリー

Career up Story

～英語力を仕事力に変えた人～

GCAI 国際コミュニケーションアーツ学院
「グローバル・パブリシスト養成講座」修了生

福田佳恵さん

大学卒業後、大手航空会社に入社。国際線のキャビンアテンダントとしてキャリアを積むうちに、ビジネスパーソンの移動をサポートするだけでなく、自身がグローバルな仕事を手がけてみたいと思うように。日本映像翻訳アカデミー (JMTA) で映像翻訳を学ぶ。同校のプロ養成コースを修了後、さらなるグローバルキャリアパスを目指し、JMTA が運営する「GCAI 国際コミュニケーションアーツ学院」のグローバル・パブリシスト養成講座を受講。現在は国際映画祭の事務局スタッフとして国内・国外の作品に関する資料の翻訳、字幕制作などに従事している。

Kae Fukuda

グローバル・パブリシストの
スキルを生かした
キャリアを描きたい

読んで外国人の心はどう響くのか。SNS に英語で投稿する時も、海外と英文メールでやり取りする時も、明確なメッセージを織り込んで発信していく…。国際映画祭の事務局で働く福田佳恵さんは今、「グローバル・パブリシスト」としてそのスキルを仕事で発揮している。英語での情報発信に必要なスキルを習得し、自分のメッセージ、自社の商品や企画などを世界に向けて確実に届けられるのがグローバル・パブリシストだ。彼女がそんな人材を育てる講座を訪れたのは、今後、本当に必要とされるグローバル人材になりたいと思ったから。

「国内の映画作品に関わっていると、コンテンツの海外発信に予算を使う制作者が少ないと実感します。グローバル化が加速し、日本コンテンツの輸出がかつてないほど求められているいま、制作者が限られた予算を使ってでも頼みたい翻訳者、ただ英語ができるだけでなく、きちんとコンテンツの魅力を伝えられる人材が求められているのです」

講座を修了した今、福田さんのキャリアは大きな広がりを見せている。「長期の留学経験などもない私がネイティブレベルの人から英語を頼まれるのは、伝わり方を考え、有効な言葉選びをしているからだと思います。コンテンツのメッセージをくみ取り、パワーのある情報発信をする。グローバル・パブリシストとしてのスキルがあれば、伝えるべきメッセージが届く英語が書けるのです。今後は、このスキルを生かしたキャリアを描きたいと思います。例えば、インバウンド（訪日外国人）対応の領域。東京の魅力を発信する仕事には、面白いニーズがまだまだあると感じます。また、私の地元、北海道・旭川のグローバル情報発信にも携わってみたいのです。今までの経験が全てつながったら嬉しいですね」

GCAI 国際コミュニケーションアーツ学院 「グローバル・パブリシスト養成本科」

学校概要

グローバル・パブリシストになるための知識とスキルを提供する国内唯一の学校。「グローバル・パブリシスト養成本科」は、3つのコース「グローバル・パブリシスト養成講座 実践～広報業務で培った職能に“最新のグローバルスキル”を加えたい～」 「グローバル・パブリシスト養成講座 中級～英語力を活かせる“グローバル広報・PR 業務”に就きたい～」 「グローバル・パブリシスト養成講座 基礎～英語を学びながら“世界に情報発信するスキル”を身につけたい～」から成る。

受講ガイド

- 入学時期 / 2017年4月、10月 ●出願資格 / 特になし。受講コース選択についてカウンセリングと英語レベルチェック可能 ●開催日時・受講料 / 「実践」コース：毎週水曜日 19:00～21:00 (4月19日から全12回・116,640円)、「中級」コース：毎週水曜日 19:00～21:00 (4月18日から全8回・77,760円)、「基礎」コース：毎週水曜日 19:00～21:00 (4月20日から全6回・58,320円) ※いずれも税込
- インフォメーション / 開講日前日までに申し込んだ方は、受講料 10,800円 オフ (グローバル・パブリシスト養成本科共通) ※詳細は Web サイトをご覧ください。●受講についてのお問い合わせ / TEL: 03-3517-5607 URL: gcai.jp

